

【宿泊事業者】

調査名	盛岡市における宿泊税導入に関する宿泊事業者アンケート
実施期間	令和6年12月12日～令和7年1月24日
回答数	53施設 / 市内対象施設88施設（回答率60.2%）

質問1	貴施設の宿泊施設タイプ					
回答項目	旅館	ホテル	民宿	簡易宿泊所	民泊	その他
回答数	13	27	2	7	2	2

質問2	貴施設の客室数 (R6.12.1時点)	全体(室)	平均(室)
		3,857	72.8

質問3	貴施設の収容人数 (通常の営業時に 想定している一日 あたりの収容人数)	全体(人)	平均(人)
		6,487	122.4

質問4	次の宿泊料金区分に該当する部屋の有無			
回答項目	～5,000円未満	5,000円～ 10,000円未満	10,000円～ 20,000円未満	20,000円以上
回答数	17	41	18	9

質問5	宿泊料金区分毎の延べ宿泊人数(令和5年の年間宿泊者数)を入力してください			
回答項目	～5,000円未満	5,000円～ 10,000円未満	10,000円～ 20,000円未満	20,000円以上
宿泊人数合計	84,914 13.9%	447,947 73.3%	66,448 10.9%	11,442 1.9%

【宿泊事業者】

質問6								
観光客等の受け入れに関する貴施設の課題など(複数選択可) Q: 観光客等の受け入れにあたり、貴施設が課題と感じていることや必要であると感じていることについて選択してください								
回答項目	外国人材を雇用したいため、雇用の方法等の情報を取得したい	外国人対応できる職員がいない、または、少ないため増やしたい	キャッシュレス決済化を進めたい	キャッシュレス決済やOTA予約に伴う手数料の負担が大きい	物価高騰や人手不足が経営に与える影響が大きい	デジタル技術を活用した業務効率化を進めたい(在庫管理・会計システム等)	省力化のためロボット等を導入したい(自動チェックイン機、清掃ロボット、予約管理システムの導入等)	その他
回答数	1	16	9	19	39	8	9	7

【その他の内容】

- ・ 中央通地区に大型バスが駐車出来る駐車場が欲しい
- ・ 特夕食を提供していないので、周辺飲食店の案内が出来るようにしたい。お客様が出されるごみの増加による分別の負担が増えたため、お客様に分別していただけるような仕組みを検討中
- ・ 営業開始したばかりの為、集客が課題
- ・ 観光客向けの施設ではないので、観光客を受け入れるためには様々な点で変更が必要
- ・ 観光客はほぼ来店しない

質問7	導入に係る負担等について(複数選択可) Q: 宿泊税を導入した場合、宿泊事業者が特別徴収義務者として、税の徴収事務を担っていただくことが想定されますが、その場合に想定される負担や支障、その他不安な点についてお答えください						
回答項目	市への申告・納入手続きに係る事務負担	システム改修に係る費用負担	税の徴収事務の煩雑さ	宿泊者からのクレーム	宿泊者の減少	ほとんど影響はない	その他
回答数	46	32	41	31	16	2	4

【その他の内容】

- ・ 観光客は受け入れていない
- ・ 煩雑な事務手続きがないように
- ・ 宿泊税を払う代わりに値引きを要求され、今までと同じ料金しかもらえないおそれがある

【宿泊事業者】

質問8	税額について(択一) Q:盛岡市で宿泊税を導入することとなった場合、税額の設定は、(1)一律定額制、(2)段階定額制、(3)定率制の3つの手法が考えられますが、税額の設定はどのような形が適切と考えますか。			
回答項目	(1)一律の定額制 (1泊につき●円など、一定額の宿泊税を徴収する)	(2)段階的定額制 (1万円未満の宿泊料金の場合は1泊につき○円、1万円以上の宿泊料金の場合は1泊につき△円を徴収するなど、宿泊料金に応じて宿泊税の金額が変わる)	(3)定率制 (1泊の宿泊料金について○%など、一定率を乗じた宿泊税を徴収する)	その他
回答数	31	9	2	11
	58.5%	17.0%	3.8%	20.8%

【その他の内容】

- ・ 宿泊税導入に反対(3施設)
- ・ 一定額未満は徴収しない。一定額以上は一律定額。(2施設)
- ・ 宿泊金額が高額な観光目的のお客様のみ徴収がよい
- ・ まだ、わかりません(2施設)
- ・ 特殊ホテルなので徴収なしが理想
- ・ 観光客は受け入れていない

質問9	前質問の「税額について」の選択肢を選んだ理由(抜粋)
-----	----------------------------

- (1)一律の定額制
 - ・ お客様への説明が簡素で徴収や納入額算出の事務的負担が最も少ないメリットがある
 - ・ 税の徴収基準がシンプルなため事務手数も軽減できる
 - ・ ダイナミックプライシングを採用している為、連泊などの際に税率計算だと煩雑になる
 - ・ 全国チェーンのホテルの為、できるだけ他自治体と同じような設定が助かる
- (2)段階的定額制
 - ・ 低料金の宿泊施設は100円、200円の違いで泊まる泊まらないが変わるので低料金は宿泊税を無料にしていきたい
 - ・ 納税に係る事務負担と税額の不公平感とのバランスを考えた場合、一定の段階を踏まえた税徴収が望ましい
 - ・ 定額制に比べれば宿泊料金に応じた不公平感を感じる可能性が少なそう
- (3)定率制(理由の記載なし)

【宿泊事業者】

質問10	免税点について(択一) Q: 宿泊料金が一定額未満(5千円未満や1万円未満など)の宿泊者から宿泊税を徴収しないこと(免税点を設けること)について、どのように考えますか		
回答項目	宿泊料金によらず、全ての宿泊者から宿泊税を徴収した方が良い(免税点を設けない方が良い)	宿泊料金が一定額未満の宿泊者からは宿泊税を徴収しない方が良い(免税点を設けた方が良い)	その他
回答数	33 62.3%	17 32.1%	3 5.7%

【その他の内容】

- ・ 宿泊税導入に反対(3施設)
- ・ 観光客は受け入れていない

質問11	前質問の「免税点について」の選択肢を選んだ理由(抜粋)
------	-----------------------------

- 宿泊料金によらず、全ての宿泊者から宿泊税を徴収した方が良い
 - ・ 複雑にすると予約システムにも影響しそうなので分かり易い内容が良いです。
 - ・ 課税の公平性の観点から宿泊料金に関わらず、宿泊客が受けるサービスに変わりがないのと、高額な単価にしがちな事業所とそうでない事業所の公平性が保てないと思う
 - ・ 免税は安売り競争が激化するだけだと思う。今後の観光振興のために、一律としたほうが良いのでは。
 - ・ 料金にかかわらず宿泊する事には変わりはないのだから、免税する必要はないと考える
 - ・ 免税点があることによりトラブルが発生するリスクがあがる
- 宿泊料金が一定額未満の宿泊者からは宿泊税を徴収しない方が良い
 - ・ 低価格で提供している宿の場合は特に、宿泊税の導入による打撃が大きいと考えられるから。
 - ・ 低料金の宿泊施設は100円、200円の違いで泊まる泊まらないが変わるので低料金は免税にしていきたい
 - ・ 低料金ほど宿泊税の割合が大きく不公平感がある

【宿泊事業者】

質問12	課税免除事項について Q: 修学旅行生やその引率者に対しは宿泊税を課税しないなど、特定の宿泊客に対しての課税免除事項を設けている自治体もありますが、課税免除事項を設けることについて、どのように考えますか			
回答項目	全ての宿泊客から宿泊税を徴収すべき(課税免除事項を設けない)	修学旅行生は宿泊税を免除すべき	分からない/何ともいえない	その他
回答数	26	7	18	2
	49.1%	13.2%	34.0%	3.8%

【その他の内容】

- ・ 観光客は受け入れていない
- ・ 修学旅行以外でも学生の利用については免除すべき

質問13	Q: 宿泊税を導入するとした場合、現状のレジシステムに改修等が必要となりますか					
回答項目	既存のレジシステムの改修が必要	新たなレジシステム導入が必要	PCやソフトウェアの購入が必要	新たな経費は生じない	わからない/何ともいえない	その他
回答数	16	3	6	8	16	4

【宿泊事業者】

質問14	Q: 宿泊税の使い道として望ましいと思うものをお答えください。(複数選択可)								
回答項目	観光産業の「稼ぐ力」向上(観光DX推進、MICE(大規模会議等)誘致、観光産業の事業発掘など)【持続可能な観光地域づくり】	交流人口・関係人口の拡大(スポーツ合宿誘致、若者を惹きつける情報発信)【持続可能な観光地域づくり】	観光人材の育成・確保(インバウンド観光人材の育成、地域固有の観光資源の知識普及促進など)【持続可能な観光地域づくり】	効果的な情報発信と戦略的なプロモーション(ロケツーリズム促進、冬季観光コンテンツの効果的な情報発信など)【選ばれる観光地域づくり】	盛岡ファン拡大とリピーター化の推進(観光バス受入環境整備、盛岡さんさ踊りの通年体験化、教育旅行誘致など)【選ばれる観光地域づくり】	まちなか観光の推進(商店街の活性化、盛岡City Wi-Fiの拡充など)【選ばれる観光地域づくり】	広域連携による誘客活動の推進(広域連携によるスポーツツーリズムや冬季観光の推進など)【広域観光の推進】	高付加価値旅行者の誘客促進(高付加価値旅行商品の造成支援、大型クルーズ船乗客の誘致など)【広域観光の推進】	都市間交流の推進(友好都市(うるま市や文京区等)との交流強化と誘客促進など)【広域観光の推進】
回答数	24	16	13	20	27	17	7	4	2
回答項目	インバウンド誘客促進(盛岡の魅力の積極的な海外発信、海外旅行博などを活用したプロモーションなど)【国際観光の推進】	インバウンド受入環境の整備(外国人観光客の伝統芸能等の体験機会の創出など)【国際観光の推進】	海外との相互交流の促進(姉妹都市(カナダビクトリア市)や友好都市(台湾花蓮市)との交流など)【国際観光の推進】	観光地における施設整備(公衆トイレの整備や施設の道路のバリアフリー化など)	目的地までの移動の円滑化(観光地間の交通アクセス充実やバス・レンタカーによる周遊促進など)	観光基金の創設(緊急時に宿泊事業者等を支援する必要がある際(当市の例ではコロナ期における盛岡の宿応援割など)の財源としての積立	郷土伝統芸能、文化、工芸の保存や振興(後継者・担い手育成、魅力発信など)	その他	
回答数	14	10	2	21	19	13	10	5	

【その他の内容】

- ・ 宿泊施設の高付加価値化のための助成制度の創設
- ・ 宿泊税導入に反対、徴収しない方がいい(2施設)
- ・ 観光客は受け入れていない
- ・ 分からない

【宿泊事業者】

質問15

【自由記載】盛岡市における宿泊税の導入に関してのご意見等(抜粋)

- ・ 盛岡市の観光促進、都市機能の充実のために是非とも宿泊税導入の実現を希望します。
- ・ 宿泊税の導入により、盛岡市への宿泊者の利便性、満足度向上に資する施策への活用を期待します。具体的には、盛岡駅から宿泊施設への荷物の配送サービスの実施(石川県金沢市で先行事例あり)、市内主要地域でのフリーWi-Fiの拡充など。
- ・ 施設の整備(観光客向けの荷物の預かり所やロッカーの充実)、休憩どころの整備、ガイドの育成の充実、効率よく観光地を回れるような交通網の整備など。
- ・ 宿泊税の使い道が観光客に特化したものではなく、仕事で目的の方や盛岡に用事がある方にとってもメリットがあるように考えていただきたいです。
- ・ 観光目的ではないお客様が納得できるような使い道を示していただけますと、事業者側としては徴収しやすい
- ・ 現場で宿泊税を徴収するスタッフのことを一番に考えてスキームを作してほしいです。
- ・ あまり市民権の無い業種ですのでメリットを感じません。
- ・ 当施設は一律税抜き4,000円の低料金なので、宿泊税は負担です。客はビジネス客なので宿泊税分の値引きを要求され、実質値下げとなることが予想されます。
- ・ 現時点で導入するメリットが全く感じられない。既に導入している都市と盛岡市の現状を比較した上で、本当に必要なのか、再度検討して頂きたいと思います。
- ・ 宿泊税導入について盛岡市の更なる観光客や宿泊者の増加に対して必要性は理解できるものの、設備やサービスが整っている魅力度が高いホテルや旅館さんにおいては恩恵を受けやすいと思いますが、ハード面が弱く、安価な料金設定を武器としている施設は恩恵を受けにくいと思われる

質問16

【自由記載】盛岡市の観光施策についてのご意見等(抜粋)

- ・ ニューヨークタイムズに掲載されてから注目度が高まっている今こそ色々な施策をし、盛岡市をより活気のある街にしてほしい。大通り商店街の空き店舗に大学生や高校生、一般の市民を対象に期間限定のショップ販売ができる機会などを作ってはどうかと思う。昔はバスセンターから盛岡駅までショッピングをして歩くのがとても楽しかった思い出がある。
また、岩山エリアに「アウトレットを誘致」できないかと考える。動物園だけではなく遊園地・ゴルフ場(スキー場)・展望台も綺麗に整備してもっと魅力のあるエリアにしてほしい。ホテルに宿泊するお客様にご案内できる場所をもっと増やしてほしい。
- ・ ニューヨークタイムズで紹介されメディアにも複数取り上げられたが、もっとメディアやSNS等活用し情報発信を拡大してほしい。市内観光のモデルコースやおすすめ店舗等インバウンドにもわかりやすい情報をお願いしたい。
- ・ 駅周辺の案内所やチケット販売所へ英語話者の拡充。海外の方にもバス路線、行き先をわかりやすく。レンタサイクルの拡充。
- ・ ツアー客やスポーツ団体、エンターテインメント集団を誘致できるよう大型バス、大型トラックの受け入れ環境を整備して欲しい。
- ・ どの観光地にもある 撮影モニュメント MORIOKA を早急に設置してほしい